



地域とつながる魅力 づくりプロジェクト

有明海ってどんな海（自然科学系列）

11月21日に、鹿島市干潟交流館「なな海」において、佐賀大学農学部特任助教の藤井直紀様から「有明海ってどんな海」という演題で講演いただきました。泥の海である有明海の特徴や、そこに生息する貴重な生物について学ぶことができました。その後、実際に有明海の泥を手にとって観察を行いました。学年の枠を超えた自然科学系列の取り組みとなりました。



有明海の泥観察の様子

地域とつながる魅力 づくりプロジェクト

地域共生ケアと自然観察の実践（福祉・自然科学系列合同授業）

12月9日に、熊本県でグループホームを運営されている高橋恵子様に来校いただいて、「地域共生ケアと自然観察の実践」について講演いただきました。介護職には専門的知識が必要であるが、地元の自然や地質を知ることによって地域密着型のサービスを提供することができるというお話していただきました。講演後は、中庭の植物を採取し、その特徴を参加者の前で説明するというワークショップを行いました。知識型ではない共感型環境教育を実践する機会となりました。



ワークショップの様子

クラス読書会を実施しました

クラス読書会とは、朝読書の時間に統一されたテキストを読み、その後、テキストについてクラスごとに討議する取り組みです。11月16日のクラス討議では、登場人物や場面ごとに、たくさんの意見が出ました。ものの見方や考え方の違いに気づき、物語をいろいろな視点でとらえ、読書を深めることができました。



クラス討議の様子

地震・津波防災避難訓練を実施しました

11月17日に地震・津波防災避難訓練を実施しました。訓練は、「玄海町地域防災計画」にそって、地震発生後に大津波警報が発表されたと想定し、実際に避難場所である播鉢山まで避難をしました。緊急時の安全確保や避難経路について確認し、防災への意識を高めることができました。



播鉢山への避難の様子